

2005年10月11日

05-095B

BMW 3シリーズ

6年ぶりフルモデルチェンジの4世代目ツーリング、ニューBMW 325i ツーリング予約注文開始
セダンにニューBMW 323i 325i M-Sport、330xi (4WD)の3モデルを新たに追加
人気の高いオプション・パッケージ、M-Sport パッケージを設定

ビー・エム・ダブリュー株式会社(本社:千葉市美浜区中瀬 1-10-2、代表取締役:ヘスス・コレドバ)は、今年4月12日(火)に発表・発売したBMW 3シリーズが持つダイナミック、スポーティという固有のキャラクターに、機能性、利便性を追加したニューBMW 325i ツーリングの予約注文の受け付けを10月12日(水)より全国のBMW正規ディーラーにて開始します。納車は11月を予定しています。

またセダンにニューBMW 323i 325i M-Sport と4WDモデルのニューBMW 330xi の3モデルを新たに追加し、予約注文の受け付けを開始すると同時に、先代モデルでも現行他シリーズでも人気の高いオプション・パッケージのM-Sport パッケージをBMW 3シリーズに設定します。これにより発売するBMW 3シリーズのモデルは2タイプ、8モデルとなります。

BMW 3シリーズ各モデルのメーカー希望小売価格は以下のとおりです。

New 325i ツーリング	右ハンドル	2.5 リッター (160kW/218ps) 6速 AT	¥5,500,000	10/12 予約受付
320i	右ハンドル	2.0 リッター (110kW/150ps) 6速 MT	¥3,970,000	装備・価格改定
320i	右ハンドル	2.0 リッター (110kW/150ps) 6速 AT	¥4,080,000	装備・価格改定
New 323i	左/右ハンドル	2.5 リッター (130kW/177ps) 6速 AT	¥4,800,000	10/12 予約受付
325i	左/右ハンドル	2.5 リッター (160kW/218ps) 6速 AT	¥5,300,000	受注生産
New 325i M-Sport	左/右ハンドル	2.5 リッター (160kW/218ps) 6速 AT	¥5,900,000	10/12 予約受付
330i	左/右ハンドル	3.0 リッター (190kW/258ps) 6速 AT	¥6,350,000	販売中
New 330xi	左ハンドル	3.0 リッター (190kW/258ps) 6速 AT	¥6,650,000	10/12 予約受付

上記価格は消費税込み、その他税金、保険、登録諸費用は含まず

BMW 325i は M-Sport パッケージ、iDrive ナビゲーション・パッケージおよびTV チューナーが標準装備となったBMW 325i M-Sport が通常販売モデルとなり BMW 325i (標準仕様)は受注生産となります。

Company
BMW Japan Corp
BMW Group Company

Address
1-10-2, Nakase,
Mihamachi, Chiba-city
261-0023

Telephone
(043)297 7070

Fax
(043)297 7077

ニューBMW 325i ツーリングの特徴

- ・ 駆けぬける歓び、機能性、快適性を高いレベルで融合。
- ・ エレガント且つスポーティ / モダンなスタイリングを持ちながら、このセグメントで最大級のラゲージ・スペース (460 - 1,385?) を確保。
- ・ テールゲートや独立開閉式リヤ・ウインドーを開けると自動的に上方にスライドし、ラゲージ・エリアへのアクセスを容易にするラゲージ・エリア・カバーを標準装備。
- ・ 標準装備内容は基本的にセダンの325i と同一
(ツーリングには、ルーフレールが標準装備となりスキーバッグがオプションとなります)。

ニューBMW 330xi の特徴

- ・ BMW X3、X5で採用しているBMW自慢のフルタイム4輪駆動システムxDriveを搭載。
- ・ 通常走行時は、駆動力の60%を後輪に、40%を前輪に配分。
- ・ 後輪駆動システムに近いパワー配分をすることにより BMWならではのスポーティなハンドリングと4輪駆動の優れたトラクションを高次元で融合。
- ・ 前後いずれかの車軸でホイール・スピニが発生した場合、xDriveが駆動トレクを4つのホイールに完璧に配分。
- ・ 標準装備内容はBMW 330iと同一。
- ・ アクティブ・ステアリング、スポーツ・サスペンションはオプション設定なし。

BMW 320iの装備変更

BMW 320iに従来オプションで装着率の高いバイ・キセノン・ヘッドライトが標準装備になります。

ニューBMW 323iの特徴

ニューBMW 323iのエンジンはBMW 325iの直列6気筒2.5リットルエンジンのチューニングを変更したバージョンで、最高出力130kW/177ps、最大トルク230Nm/23.5kgmを発生します(バルブトロニック、ダブルVANOS 採用)。先代E46 320i の2.2リットルエンジンと比較して、最高出力で7ps、最大トルクで2.1kgm優れ、より高い動力性能を得ています。標準装備内容及びオプション設定は現行BMW 325iと同一です。

ニューBMW 325i M-Sport

BMW 325iに新規導入のM-Sportパッケージに加えiDriveナビゲーション・パッケージとTVチューナーを標準装備とし、これらの装備をオプションで装着するよりもお求め易い価格を設定したモデルです。

M-Sport パッケージ価格表

	M-Sport パッケージ		アクティブ M-Sport パッケージ*	
	設定	価格	設定	価格
320i(MT)	オプション	¥420,000	設定なし	-
320i(AT)	オプション	¥420,000	設定なし	-
323i	オプション	¥360,000	オプション	¥490,000
325i (受注生産車)	設定なし	-	設定なし	-
325i M-Sport	標準装備	-	オプションでアクティブ・ステアリングを選択可能	
330i	オプション	¥350,000	オプション	¥480,000
330xi	設定なし	-	設定なし	-
325i ツーリング*	オプション	¥360,000	オプション	¥490,000

下記装備に加え、アクティブ・ステアリングが追加されます。

ニューBMW 325i ツーリングには、M-SportパッケージとDriveナビゲーション・パッケージおよびTVチューナーをセットにした¥600,000のセットもあります。

M-Sport パッケージに含まれる主な装備

- ・ M スポーツ・サスペンション (325i ツーリングはスポーツ・サスペンション)
- ・ M エアロダイナミクス・パッケージ
- ・ M ライト・アロイ・ホイール ダブルスポーク・スタイリング194M
スポーツ・ワイド・タイヤ
フロント: 8J x17 ホイール + 225/45R17 タイヤ
リヤ : 8.5Jx17 ホイール + 255/40R17 タイヤ
- ・ M レザー・ステアリング・ホイール
- ・ アンソラジットルーフ・ライニング
- ・ スポーツ・シート(運転席 & 助手席)
- ・ アルミニウム・インテリア・トリム
- ・ ハイグロス・シャドー・ライン
- ・ M ロゴ入りサイドシル・パネル
- ・ "ブルー・シャドー"クロス / アルカンタラ・アンソラジットのコンビネーション・シート

M-Sport パッケージ、アクティブ M-Sport パッケージの導入により
ダイナミック・パッケージ、アクティブ・ダイナミック・パッケージは廃止となります。

ニューBMW 325i ツーリングの特徴

BMW 3 シリーズの全てのモデルは、バランスのとれた比類ないエレガンス、ダイナミクス、それにコンパクトさを提供してきました。ニューBMW 325i ツーリングはこうした機能に加え、あらゆる点で最高の柔軟性と多様性を提供します。つまりニューBMW 325i ツーリングは、スポーティで非常に変化に富むモデルであり、実際に日常で使用するためのあらゆる条件を満たし、現時点では最も多彩な能力を秘めたBMW 3 シリーズだと言つてもいいでしょう。

ニュルブルクリンクで記録した最速ラップ タイム

ハンドリングと俊敏性に着目した場合、ニューBMW 325i ツーリングはスピードとパフォーマンスでBMW 3 シリーズ スポーツ・セダンとあらゆる点で同等です。このことは、ニュルブルクリンク北コースでのテスト走行で8分49秒というラップ・タイムを記録したことでも証明できます。ニューBMW 325i ツーリングは、決して遅くはなかった先代モデルより9秒も速く、驚くべき記録を達成しました。これはモータースポーツの成績ではなく2台の車両を比較した記録であり、間違いなくシャシーとサスペンションが大きく進歩したことを実証しています。

縦置きエンジン、リヤ・ドライブ、約 50:50 の前後軸荷重配分など、BMW 固有の特徴

ニューBMW 3 シリーズは当然ながらBMWの輝かしい伝統に従っており、縦置きエンジン、リヤ・ドライブ、約 50:50 の前後軸荷重配分など、BMW に固有のあらゆる特徴を受け継いでいます。そして、そのすべてがBMW 3 シリーズの素晴らしい俊敏性に大きく貢献しています。BMW 3 シリーズのために新開発されたオール・アルミニウム製のダブル・ジョイント・フロント・アクスルが、走行特性と走行快適性との間の最適なバランスを保証します。走行安定性が高く、走行音が非常に小さいことが、このフロント・アクスルの最大の長所です。しかも軽量で、なおかつ剛性と安定性は抜群です。正確なホイール・ガイドと極めて高度な走行快適性をもたらす5リンク式の軽量スチール製リヤ・アクスルは、最高の俊敏性とスポーティなハンドリングを保証します。

リヤ・ウインドーの独立開閉機構

ニューBMW 325i ツーリングは、素早く荷物の積み降ろしができるリヤ・ウインドー独立開閉機構を備えています。このコンセプトの特筆すべき長所は、特に日常の利用において効果を発揮します。たとえば、車両後部を壁面に近付けた状態で駐車したり、車両の後方に植え込みがあったりしてテールゲートを開けるスペースが確保できない場合でも、わずかなスペースがあればリヤ・ウインドーのみを上部を開けることができます。それにリヤ・ウインドーはテールゲートと違って軽いため、片手で開けることができます。

広くなったラゲッジ・スペース、荷物の積み降ろしが容易に

BMW ツーリングの熱烈なファンはラゲッジ・スペースを重視しますが、この特性だけを考慮するわけではありません。後席バックレスト上端までのラゲッジ・スペースの大きさを測定すると、荷室容量は先代モデルより25 リットル増加して 460 リットルになっています。60 :40 分割可倒式バックレストを倒した場合、先代モデルよりも40 リットル増えて 1,385 リットルの広大なラゲッジ・スペースで構成された、ほぼフラットなフロアが出現します。

標準トリム仕様のラゲッジ・ルームでさえ、12V 電源ソケット、荷物固定フック、荷物固定用ストラップ、バッグ・ホルダーやアンブレラ・ホルダーが装備されています。ニューBMW 325i ツーリングには、万一のパンク時にも確実に走行することができる特性を備えたランフラット・タイヤが装備されています。したがって、ラゲッジ・ルーム・フロア下のスペア・ホイールの収納スペースは、収納ボックスとして利用することができます。

オプションとして用意されている専用ラゲッジ・コンパートメント・パッケージは、ニューBMW 325i ツーリングの実用性をかつてないレベルに引き上げ、競合モデルで採用されている同様のコンセプトよりもはるかに優れた機能を提供します。主な構成部品は、裏面に洗浄可能なプラスチック・シートが付いたリバーシブル・フロア・マットです。このフロア・マットは、ラゲッジ・ルームのカーペットだけでなくバンパーまでもカバーして、泥や傷がつかないように保護します。また、濡れた長靴などを収納できる折畳み式の防水格納式ボックスも装備されます。ニューBMW 325i ツーリングにオプションのスキーバッグを装備した場合、後席バックレストにあるスキー・バッグ・カセットをクーリング・ボックスなどの他の装備品と入れ換えることができます。

最適なエア・コンディショナー

比較的大きなラゲッジ・ルームがあることを考えると、ツーリングのエア・コンディショナーはエンジニアにとって非常に大きな難問です。

ニューBMW 325i ツーリングのオートマチック・エア・コンディショナーはこのセグメントの中でもよりも早く温度を調整することが可能です。室内の空気をわずかに漏らすことなく極めて短時間に希望する温度に調整し、しかも指定した温度を正確に維持します。また、後席の風量・温度を独立して調整するための装備が用意され、性能、快適性が大幅に改善されています。またBMW 3シリーズ ツーリングとしては初めて、リヤ・サイド・ウインドー・ローラー・ブレードが選択できます。

超軽量マグネシウム合金・アルミニウム製クランクケースを搭載した 6 気筒エンジン

クランクケース、クランクシャフト・マウント、ヘッド・カバーにマグネシウムを採用した世界で初めての量産エンジンであり、アルミニウム製のエンジンに比べて 30% も軽くなっています。この 6 気筒エンジンで、もう一つの世界初の偉業は、インテーク・バルブの開閉タイミングとリフト量をアクセル・ペダルの踏み込み量に応じて無段階に制御する BMW バルブトロニック・システムの採用です。これにより、燃費のさらなる向上と、エンジンの自然なレスポンスが改善されました。こうしたメリットは、給気・排気バルブのダブル VANOS バリアブル・カムシャフト・コントロールによってさらに効果が高められています。

ニューBMW 325i ツーリングに搭載された直列 6 気筒エンジンは、従来のエンジンよりも強力なパワーを発揮します。最高出力は 160 kW (218 ps)@6,500 rpm (19 kW/26 ps 増)、最大トルクは 250 Nm/2,750–4,250 rpm (5 Nm 増) です。このパワーからは最高速度 240 km/h、0–100 km/h 加速性能値 7.9 秒という実力を発揮します。

最新世代の DSC

BMW の開発した優秀なサスペンション・コントロール・システムである DSC (ダイナミック・スタビリティ・コントロール) は最新世代となり、全面的に安全性をさらにレベルアップしました。濡れた路面でブレーキ・ディスクを乾燥させるブレーキ・ドライ機能や、事前にブレーキ・パッドとディスクとの距離を調整してブレーキングに備えるブレーキ・スタンバイ機能など、非常に有効な機能が追加されています。また、坂道発進で車両が後退することを防ぐスタート・オフ・アシスト機能や、ブレーキをかけたとき車両が停止する直前に発生するダイブ現象を防ぐソフト・ストップ機能、ブレーキ温度が上昇した場合、ブレーキ圧を自動的に高め、常に最大限の減速効果を発揮させるフェード防止機能も備わっています。

スポーツ性能、ダイナミックな走りと優雅さの完璧なハーモニー

ロング・ノーズ、ショート・オーバーハング、ホイールベースに対して後ろ寄りに見えるキャビン中心点は、確かに直列 6 気筒エンジンと後輪駆動方式を組み合わせた BMW を代表するプロポーションであることを表しています。リヤの大きなウインドー面積を BMW 3 シリーズが持つ躍動的なスポーツ・セダンのキャラクターと完璧に調和させるために、ルーフラインはテールゲートまでゆるやかに下っており、ショルダー・ラインはリヤ側に向けてやや上昇しています。

BMW の象徴ともいえる D ピラー下部の「フマイスター・リンク」と呼ばれるライン処理は、ルーフラインとショルダー・ラインを視覚的に連動させ、このクルマの力強いキャラクターを、また各種の装備や特徴が統合されていることを、非常に特殊な方法で表現しています。

大幅に進歩したボディ構造：より軽くより強くより安全に

インテリジェント・ライトウェイトテクノロジーのおかげで車両のボディ剛性はさらに強化される一方、車重はさらに軽量化されています。改良されたスチールおよびスチール変形テクノロジーが採用されただけでなく、車両の耐荷重構造に対してトラス構造を採用した結果、ニューBMW 325i ツーリングのボディは、先代モデルより重量を増加させることなく剛性を 25% もアップしました。

側面衝突時 常に最も安全なツーリング

最適化されたシート・ベルトのほか、乗員保護システムとしては運転席および助手席エアバッグ、腰部・胸部を保護するサイド・エアバッグ、カーテン ヘッド・エアバッグで構成された 6 個のエアバッグが標準装備されています。お子様の安全性を確立するため、後席の左右外側のシートに ISOFIX チャイルドシート・アタッチメントが装備されています。

最適な視界を約束する 2 種類のヘッドライトシステム

ヘッドライトを例に取ると、ロー・ビーム、ハイ・ビームともに光量が大きなバイ・キセノン・ヘッドライトが標準装備です。また、アダプティブ・ヘッドライト機能付きのバイ・キセノン・ヘッドライトをオプションで選択可能です。この最高水準のテクノロジーを提供できるのは、このセグメントでは現在のところBMW 3 シリーズだけです。

新しいスペース感覚の電動パノラマ・ガラス・サンルーフ

今日、私たちの住むマンションや家、職場やレジャー施設なども昔より大きくなっています。建築では広々としたスペース感覚が主流となり、現代を生きる人たちに向け光に満ちたオープン・スペースが造られています。ニューBMW 325i ツーリングの大型パノラマ・ガラス・サンルーフは、こうした時代の精神を反映し、このセグメントのどの車両と比べても、最大の開口部、最大のガラス面積を提供します。先代モデルと比較した場合、ツーピース式ガラス・サンルーフは 50 cm ほど長くなっているため、特に後席乗員に恩恵をもたらします。幅 745 mm、長さ 800 mm、面積約 0.6 m² のガラス・サンルーフは、キャビンに多くの光を取り入れて、全新的モダンなスペース感覚と明るさを演出します。

ゴージャスな音質のオーディオ システム

オーディオ システムは、家庭用オーディオ システムに匹敵するハイレベルの音質を提供します。ニューBMW 325i ツーリングにはラジオ、MD プレーヤー、CD チェンジャー、6 個のスピーカー・セットが標準で装備されます。

HiFi スピーカー システムおよび HiFi システム・プロフェッショナル・ロジック 7 システムは、いずれもオプション装備できます。どのシステムも左右フロントシート下にセントラル・ベース・ユニットが収納され、車内を重厚な低音で満たします。ウーファーに必要な容量を確保するため、(エンクロージャーとして)サイドシルが利用されています。HiFi システム・プロフェッショナル・ロジック 7 システムではサブウーファーが追加され、後席でも素晴らしいサラウンド・サウンドを楽しむことができます。車外の騒音はファイナル・ステージで車速感応式の低音域イコライザーによって補正されます。